

証券コード 475A
(発送日) 2026年6月11日
(電子提供措置開始日) 2026年6月3日

株 主 各 位

東京都渋谷区南平台町2番17号
株式会社ギミック
代表取締役社長 横 嶋 大 輔

第23期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第23期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報（電子提供措置事項）について電子提供措置をとっており、インターネット上の以下の各ウェブサイトに掲載しておりますので、いずれかのウェブサイトにアクセスのうえ、ご確認くださいませようお願い申し上げます。

【当社ウェブサイト】

<https://www.gimic.co.jp/>

(上記ウェブサイトにアクセスいただき、メニューより「IR情報」「株式について」「株主総会」を順に選択いただき、ご確認ください。)



【東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）】

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>

(上記の東証ウェブサイトアクセスいただき、「銘柄名(会社名)」に「ギミック」又は「コード」に当社証券コード「475A」を入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類/PR情報」を順に選択して、「縦覧書類」にある「株主総会招集通知/株主総会資料」欄よりご確認ください。)



なお、当日ご出席されない場合は、書面（郵送）によって議決権を行使することができますので、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、2026年6月25日（木曜日）午後6時までには到着するようご返送くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2026年6月26日(金曜日) 午前10時
2. 場 所 東京都渋谷区渋谷二丁目22番3号 渋谷東口ビル
TKPガーデンシティ渋谷 5階 ホール5A
(末尾の会場ご案内図をご参照ください。)
3. 目的事項
報告事項 第23期(2025年4月1日から2026年3月31日まで) 事業報告及び計算書類報告の件
- 決議事項
- 第1号議案 取締役5名選任の件
- 第2号議案 監査役2名選任の件
- 第3号議案 補欠監査役1名選任の件

4. 招集にあたっての決定事項(議決権行使についてのご案内)

- (1) 書面(郵送)により議決権を行使された場合の議決権行使書において、議案に対する賛否の表示がない場合は、賛成の表示があったものとしてお取り扱いいたします。
- (2) 代理人により議決権を行使される場合は、議決権を有する他の株主の方1名を代理人として株主総会にご出席いただけます。ただし、代理権を証明する書面のご提出が必要となりますのでご了承ください。

以 上

~~~~~  
◎当日ご出席の際は、お手数ながら議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

◎電子提供措置事項に修正が生じた場合は、上記インターネット上の各ウェブサイトにおいて、その旨、修正前及び修正後の事項を掲載いたします。

◎書面交付請求をいただいた株主様には、電子提供措置事項を記載した書面をあわせてお送りいたしますが、当該書面は、法令及び当社定款第15条の規定に基づき、次に掲げる事項を除いております。

- ① 事業報告の「新株予約権等の状況」、「会計監査人の状況」、「業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況」、「会社の支配に関する基本方針」、「剰余金の配当等の決定に関する方針」
- ② 計算書類の「株主資本等変動計算書」、「個別注記表」したが、いまして、当該書面に記載している事業報告及び計算書類は、会計監査人が会計監査報告を、監査役が監査報告を作成するに際して監査をした対象書類の一部であります。



# 事業報告

(2025年4月1日から)  
(2026年3月31日まで)

## 1. 会社の現況

### (1) 当事業年度の事業の状況

#### ① 事業の経過及び成果

当社は、「健康を願う人と守る人の『不』を『希望』に」をパーパスとして掲げ、患者およびその家族、ならびに医師をはじめとする医療従事者が、医療を取り巻く環境において感じる不安・不信・不便といった課題の解消に取り組んでおります。当社は、信頼できる医師とのマッチングを通じて適切な医療選択を支援し、信頼関係に基づく最適な医療提供の実現を目指し、医療特化型プラットフォーム事業を展開しております。

当事業年度における医療業界を取り巻く環境は、少子高齢化の進展や社会環境・価値観の多様化を背景に、患者への情報発信の重要性が一層高まるとともに、医療機関においても従来の広告手法、院内業務、経営体制の見直しが進む状況となりました。また、厚生労働省が掲げる「キュア中心からケア中心へ」という医療提供体制の方向性を背景に、未病・予防を含むケアの重要性が高まっております。

このような環境のもと、当社は、医療情報サイト「ドクターズ・ファイル」及び医療情報マガジン「頼れるドクター」を中心としたマッチング領域において、注力エリアでの展開を継続し、堅調な売上拡大を実現いたしました。「ドクターズ・ファイル」では、2025年9月に累計取材記事数が3万件を突破し、情報資産の拡充が進みました。「頼れるドクター」では、新たに香川、宇都宮のエリアにおいて新版を創刊し、2026年3月期の発行版数は合計36版となり、売上成長に寄与いたしました。

加えて、院内業務DX領域では、医療機関専用情報共有アプリ「ドクターズ・ファイル メディパシー (medipathy)」の導入が、主にクリニックを中心に進展し、2026年3月末時点で2,275件の医療機関に利用いただいております。さらに、高度医療機関及び大規模病院への導入実績も構築することができました。

また、2025年9月には地域医療連携をテーマとしたイベント「メディカライアンスデー2025」を東京にて開催し、地域医療連携の新たな可能性を示す機会となりました。

これらの結果、当事業年度の経営成績は、売上高3,842,867千円（前期比8.2%増）、営業利益465,700千円（同70.8%増）、当期純利益307,100千円（同59.7%増）となり、増収増益を達成いたしました。

② 設備投資の状況

当事業年度中において実施いたしました当社の設備投資の総額は27,904千円であり、主要なものは医療連携プラットフォーム「D-Search」リニューアルのソフトウェア開発や、パソコンの取得等に伴うものであります。

③ 資金調達の状況

2025年12月19日をもって、東京証券取引所スタンダード市場に上場し、公募増資及びオーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資により、総額1,402,061千円の資金調達を行いました。

④ 事業の譲渡、吸収分割又は新設分割の状況

記載すべき重要な事項はありません。

⑤ 他の会社の事業の譲受けの状況

記載すべき重要な事項はありません。

⑥ 吸収合併又は吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

記載すべき重要な事項はありません。

⑦ 他の会社の株式その他の持分又は新株予約権等の取得又は処分の状況

記載すべき重要な事項はありません。

## (2) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

| 区 分                                                      | 第 20 期<br>(2023年3月期) | 第 21 期<br>(2024年3月期) | 第 22 期<br>(2025年3月期) | 第 23 期<br>(当事業年度)<br>(2026年3月期) |
|----------------------------------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------------------|
| 売 上 高(千円)                                                | 2,788,791            | 3,223,337            | 3,552,165            | 3,842,867                       |
| 経 常 利 益 又 は<br>経 常 損 失 ( △ ) (千円)                        | △107,415             | 149,003              | 273,356              | 435,277                         |
| 当 期 純 利 益 又 は<br>当 期 純 損 失 ( △ ) (千円)                    | △84,872              | 86,961               | 192,325              | 307,100                         |
| 1 株 当 た り 当 期 純 利 益 又 は<br>1 株 当 た り 当 期 純 損 失 ( △ ) (円) | △23.46               | 22.30                | 49.19                | 72.12                           |
| 総 資 産(千円)                                                | 1,520,469            | 1,582,558            | 1,630,601            | 3,302,593                       |
| 純 資 産(千円)                                                | 323,259              | 520,220              | 712,546              | 2,421,708                       |
| 1 株 当 た り 純 資 産 額 (円)                                    | 47.43                | 71.26                | 123.95               | 462.56                          |

- (注) 1. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)は、期中平均発行済株式総数により、1株当たり純資産額は期末発行済株式総数により算出しております。
2. 当社は、2025年8月8日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。第20期の期首に当該分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)及び1株当たり純資産額を算定しております。

## (3) 重要な親会社及び子会社の状況

記載すべき重要な事項はありません。

#### (4) 対処すべき課題

当社は、対処すべき課題として以下のような課題を認識し、これに対処してまいります。

##### ① 事業成長に向けた先行投資

当社は、医療特化型プラットフォーム事業の価値を高め、患者及び医療機関の両者に新たな価値を提供することを事業戦略の中心に据えております。事業を拡大していく上では、常に新しいサービスの開発を行い、開発されたサービスを迅速に展開していく必要があると考えております。そのためには、プラットフォーム機能の拡張やプロダクト拡充に留まらず、「ドクターズ・ファイル」の認知度向上のためのブランディングやマーケティングへの先行投資を行う必要があると考えております。引き続き、開発投資やマーケティング等の先行投資を進めつつ、中長期的な事業成長を推進してまいります。

##### ② 優秀な人材の獲得

当社の中長期的な成長を実現するにあたって、優秀な人材を継続的に確保することが重要な課題であると認識しております。特にプロダクトの企画・開発人材の拡充は、事業の拡大と業務の効率化に大きな影響を与えるため、新卒・中途採用共に、積極的な採用活動を通じて優秀人材の獲得を推進してまいります。

##### ③ 生産性の中長期的な向上

当社の更なる事業拡大には、中長期的な生産性向上が必要だと考えております。そのために、業務プロセスの継続的な見直しや広告宣伝費の有効活用による受注率の向上、AIやシステム活用等による継続的な業務の効率化を図り、生産性向上を実現してまいります。

##### ④ 情報管理体制の構築

当社の事業は、医療機関システムの開発や運用等の遂行過程において、顧客の機密情報や個人情報等を取り扱う可能性があります。当社では、情報管理の強化が重要であると考え、情報セキュリティに関する情報セキュリティ管理規程を制定し、従業員への教育を実施しておりますが、今後も社内での研修強化、情報管理体制強化のためのシステム整備等を継続して実施してまいります。

##### ⑤ コーポレート・ガバナンス及び内部管理体制の強化

当社は、持続的な企業価値向上を実現するためには、コーポレート・ガバナンスの強化は重要

な課題であると認識しております。当社では、業務執行に対する監督体制を強化することにより透明性の高い経営を目指すとともに、内部統制機能の強化及びコンプライアンス遵守を推進し、企業価値の持続的向上を実現する体制の構築に努めております。具体的には、社外役員の活用や監査役会、会計監査人、内部監査の連携を図り、取締役会の経営戦略策定機能・監督機能を十分に発揮できる体制を整えております。今後におきましても、内部統制の実効性を高めコーポレート・ガバナンスを充実していくことにより、内部管理体制の強化を図り、リスク管理の徹底とともに強固なコンプライアンス体制の構築に取り組んでまいります。

#### ⑥ 財務基盤の強化

当社の運転資金及び設備投資資金は、主として営業活動により得た資金に加え、必要に応じて金融機関から借入実施により調達した資金で賄うことを基本方針としております。上記事業上の課題に対する対処及び継続的な設備投資を実行できるよう、内部留保の確保と株主還元の適切なバランスを検討し、既存事業の営業キャッシュ・フローの改善等に対処する等、財務基盤の強化に努めてまいります。

#### ⑦ プラットフォームの信頼性維持・向上

「ドクターズ・ファイル」に掲載する医療機関の記事は、当社が医師に対して直接取材を行い作成しておりますが、患者目線を重視し、社内ガイドラインを厳格に用いて客観的に医療機関についての記事を作成・公表しております。「ドクターズ・ファイル」は医療機関の集患を目的としておらず、また、誘因を目的とするレコメンドをしていないため、「ドクターズ・ファイル」は広告メディアとは一線を画していると言えます。こうした中立性を確保することが「ドクターズ・ファイル」のプラットフォームとしての信頼性の維持に不可欠であると認識しております。引き続き、記事作成時の社内ガイドライン運用の厳格化や患者目線を重視したプロダクトの提供を行い、プラットフォームとしての信頼性の維持・向上に努めてまいります。

**(5) 主要な事業内容 (2026年3月31日現在)**

| 事業区分            | 事業内容                                        |
|-----------------|---------------------------------------------|
| 医療特化型プラットフォーム事業 | ・ 「ドクターズ・ファイル」 の企画・運営<br>・ 「頼れるドクター」 の企画・発行 |

**(6) 主要な拠点等 (2026年3月31日現在)**

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 本社    | 東京都渋谷区南平台町2番17号      |
| 名古屋支社 | 愛知県名古屋市中区栄二丁目2番12号   |
| 関西支社  | 大阪府大阪市北区太融寺町5番15号    |
| 福岡支社  | 福岡県福岡市博多区博多駅南一丁目2番3号 |

**(7) 使用人の状況 (2026年3月31日現在)**

| 使用人数       | 前事業年度末比増減 | 平均年齢  | 平均勤続年数 |
|------------|-----------|-------|--------|
| 323名 (14名) | 7名増       | 32.6歳 | 5.2年   |

(注) 使用人数は就業員数であり、臨時従業員数は ( ) 内に年間の平均人員を外数で記載しております。

**(8) 主要な借入先の状況 (2026年3月31日現在)**

| 借入先          | 借入額      |
|--------------|----------|
| 株式会社商工組合中央金庫 | 40,995千円 |
| 株式会社りそな銀行    | 38,398   |
| 株式会社三井住友銀行   | 24,965   |

**(9) その他会社の現況に関する重要な事項**

記載すべき重要な事項はありません。

## 2. 株式の状況 (2026年3月31日現在)

- (1) 発行可能株式総数 15,640,000株  
 (2) 発行済株式の総数 5,235,200株  
 (3) 株主数 2,670名  
 (4) 大株主

| 株 主 名                                                                                                                                           | 持 株 数      | 持 株 比 率 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|---------|
| 株 式 会 社 Y - B l o o d                                                                                                                           | 1,800,000株 | 34.38%  |
| 横 嶋 大 輔                                                                                                                                         | 631,800    | 12.06   |
| THE BANK OF NEW YORK<br>1 3 4 0 8 8                                                                                                             | 296,600    | 5.66    |
| 松 井 証 券 株 式 会 社                                                                                                                                 | 221,100    | 4.22    |
| ギ ミ ッ ク 従 業 員 持 株 会                                                                                                                             | 143,400    | 2.73    |
| 株式会社日本カストディ銀行 (信託口)                                                                                                                             | 141,200    | 2.69    |
| 株 式 会 社 S B I 証 券                                                                                                                               | 120,651    | 2.30    |
| BBH LUX/BROWN BROTHERS<br>HARRIMAN (LUXEMBOURG)<br>SCA CUSTODIAN FOR SMD-<br>AM FUNDS - DSBI JAPAN<br>EQUITY SMALL CAP ABSOL<br>U T E V A L U E | 120,000    | 2.29    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社<br>( 信 託 口 )                                                                                                                 | 89,100     | 1.70    |
| Malcolm F. MacLean IV                                                                                                                           | 75,000     | 1.43    |
| 増 山 太 郎                                                                                                                                         | 75,000     | 1.43    |

### 3. 会社役員 の 状況

#### (1) 取締役及び監査役の状況 (2026年3月31日現在)

| 会社における地位  | 氏 名       | 担 当 及 び 重 要 な 兼 職 の 状 況                                                                                                                                                                                                                          |
|-----------|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代表取締役社長   | 横 嶋 大 輔   | －                                                                                                                                                                                                                                                |
| 取締役専務執行役員 | 牧 綾 子     | 事業領域担当                                                                                                                                                                                                                                           |
| 取締役専務執行役員 | 松 永 恵 倫   | コーポレート領域担当                                                                                                                                                                                                                                       |
| 取 締 役     | 佐 川 恵 一   | (株)電通グループ 社外取締役・指名委員長・監査委員                                                                                                                                                                                                                       |
| 取 締 役     | 清 水 真 紀 子 | 一般財団法人シュゼット財団 評議員<br>(株)明倫社 監査役                                                                                                                                                                                                                  |
| 常 勤 監 査 役 | 川 瀬 昭 男   | (株)シニアスマイル 取締役会長                                                                                                                                                                                                                                 |
| 監 査 役     | 松 本 高 一   | (株)ラバブルマーケティンググループ 取締役<br>(株)アッピア 代表取締役<br>(株)リチカ 社外監査役<br>(株)ADVATEC 社外取締役<br>(株)TOKYO BASE 社外取締役 (監査等委員)<br>ミライドア(株) 取締役副社長 (非常勤/非業務執行)<br>AIフュージョンキャピタルグループ(株)取締役副社長<br>(非常勤/非業務執行)<br>(株)イーブランド 社外取締役<br>(株)ショーケース 取締役<br>(株)エイチ・アイ・エス 社外取締役 |
| 監 査 役     | 大 山 陽 希   | 大山総合会計事務所 代表<br>(株)マクアケ 社外取締役 (監査等委員)<br>(株)oy&co. 代表取締役                                                                                                                                                                                         |

- (注) 1. 取締役佐川恵一氏及び清水真紀子氏は、社外取締役であります。
2. 監査役川瀬昭男氏、松本高一氏及び大山陽希氏は、社外監査役であります。
3. 監査役大山陽希氏は、公認会計士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
4. 当社は、社外取締役及び社外監査役の全員を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

## (2) 責任限定契約の内容の概要

当社と各社外取締役及び各社外監査役は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。

当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令が定める最低責任限度額としております。

## (3) 補償契約の内容の概要等

該当事項はありません。

## (4) 役員等賠償責任保険契約の内容の概要等

当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結しております。当該保険契約の被保険者の範囲は取締役及び監査役全員であり、被保険者は保険料を負担しておりません。当該保険契約により被保険者が負担することとなる法律上の損害賠償金・争訟費用を当該保険契約により填補することとしております。

ただし、被保険者の職務の執行の適正性が損なわれないようにするための措置として、当該契約約款の中に役員が法令違反や犯罪行為を行った等の場合には填補の対象としないこととしております。

## (5) 取締役及び監査役の報酬等

### ① 役員報酬等の内容の決定に関する方針等

当社の役員報酬限度額は、2021年9月17日開催の株主総会において、取締役の報酬額は年額200百万円以内、監査役の報酬額は年額20百万円以内と決議されております。当該株主総会終結時点での取締役の員数は5名、監査役の員数は3名であります。

取締役の報酬は、取締役の報酬決定に関する方針に基づき、経営環境、役位、職責、全社業績、会社への貢献度、個人の業績指標等を総合的に勘案し、指名報酬委員会で審議し、その後取締役会の議案として上程し協議の上、決定しております。2026年3月期においては、指名報酬委員会の審議を経て2025年6月27日に開催の臨時取締役会にて、取締役の個別報酬額について協議を行っており、その決定については「取締役の報酬決定に関する方針」および以下の決定方法に基づき算定しております。

- ① 当該事業年度の事業計画における売上高、営業利益によって標準月額報酬を決定。
- ② 前事業年度における事業計画に対する売上高、営業利益の結果（達成率）を基準に総合的な前事業年度の実績の評価を行う。ただし、取締役松永恵倫については、これらの基準に加え、ガバナンス体制および内部管理体制の構築結果を基準に加えている。
- ③ ①に対し、②の評価結果（%）を掛け合わせるにより「月額報酬」を決定する。なお、役員報酬額の妥当性評価については、代表取締役と取締役間の報酬差、および取締役と従業員給与（最高額）との報酬差を確認し、ベンチマークとする企業と同等レベルであることを確認し決定するものとする。

監査役の報酬については、その額又は算定方法の決定に関する方針はございませんが、各人の業務分担の状況等を考慮し、監査役の協議により決定しております。

### ② 当事業年度に係る報酬等の総額等

| 区 分              | 報酬等の総額<br>(千円)      | 報酬等の種類別の総額(千円)      |             |            |            | 対象となる<br>役員の員数<br>(名) |
|------------------|---------------------|---------------------|-------------|------------|------------|-----------------------|
|                  |                     | 基本報酬                | 業績連動<br>報酬等 | 非金銭<br>報酬等 | その他        |                       |
| 取締役<br>(うち社外取締役) | 133,902<br>(12,000) | 132,912<br>(12,000) | -<br>(-)    | -<br>(-)   | 990<br>(-) | 5<br>(2)              |
| 監査役<br>(うち社外監査役) | 11,000<br>(11,000)  | 11,000<br>(11,000)  | -<br>(-)    | -<br>(-)   | -<br>(-)   | 4<br>(4)              |
| 合計<br>(うち社外役員)   | 144,902<br>(23,000) | 143,912<br>(23,000) | -<br>(-)    | -<br>(-)   | 990<br>(-) | 9<br>(6)              |

- (注) 1. 上表には、2025年5月15日開催の臨時株主総会終結の時をもって退任した監査役1名（うち社外監査役1名）を含んでおります。
2. 取締役の報酬等の総額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
3. その他は、確定拠出年金の掛金であります。
4. 取締役の金銭報酬の額は、2021年9月17日開催の臨時株主総会において年額200百万円以内と決議しております。当該株主総会終結時点の取締役の員数は、5名（うち、社外取締役は2名）であります。
5. 監査役の金銭報酬の額は、2021年9月17日開催の臨時株主総会において年額20百万円以内と決議しております。当該株主総会終結時点の監査役の員数は、3名であります。

## (6) 社外役員に関する事項

- ① 他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係
- ・取締役佐川恵一氏は、株式会社電通グループの社外取締役であります。当社と兼職先との間には特別の関係はありません。
  - ・取締役清水真紀子氏は、一般財団法人シュゼット財団の評議員及び株式会社明倫社の監査役であります。当社と兼職先との間には特別の関係はありません。
  - ・監査役川瀬昭男氏は、株式会社シニアスマイルの取締役会長であります。当社と兼職先との間には特別の関係はありません。
  - ・監査役松本高一氏は、株式会社ラバブルマーケティンググループの取締役、株式会社アップピアの代表取締役、株式会社リチカの社外監査役、株式会社ADVATECの社外取締役、株式会社TOKYO BASEの社外取締役（監査等委員）、ミライドア株式会社の取締役副社長、AIフュージョンキャピタルグループ株式会社の取締役副社長、株式会社イーグランドの社外取締役、株式会社ショーケースの取締役及び株式会社エイチ・アイ・エスの社外取締役であります。当社と兼職先との間には特別の関係はありません。
  - ・監査役大山陽希氏は、大山総合会計事務所の代表、株式会社マクアケの社外取締役（監査等委員）及び株式会社oy&co.の代表取締役であります。当社と兼職先との間には特別の関係はありません。

② 当事業年度における主な活動状況

|            | 出席状況及び発言状況並びに社外取締役に期待される役割に関して行った職務の概要                                                                                                                                                                                                                                         |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 取締役 佐川 恵一  | 当事業年度に開催された取締役会20回の全てに出席いたしました。経営者としての豊富な経験及び見識を有しており、意思決定の有効性及び客観性を確保するための適切な役割を果たしております。また、指名報酬委員会の委員長として、当事業年度に開催された委員会の2回全てに出席し、客観的・中立的立場で当社の役員候補者の選定や役員報酬等の決定過程における監督機能を主導しております。                                                                                         |
| 取締役 清水 真紀子 | 当事業年度に開催された取締役会20回の全てに出席いたしました。弁護士としての見地から、主にコーポレート・ガバナンス、コンプライアンスなどの領域において監督・助言を行うなど、意思決定の妥当性・適正性を確保するための適切な役割を果たしております。また、当事業年度に開催された指名報酬委員会2回全てに出席し、客観的・中立的立場で当社の役員候補者の選定や役員報酬等の決定過程における監督機能を担っていただいております。                                                                  |
| 監査役 川瀬 昭男  | 当事業年度に開催された取締役会20回の全てに出席し、また監査役会14回の全てに出席いたしました。監査役としての豊富な経験と知見を有しており、取締役会において、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための発言を行っております。また、当事業年度に開催された指名報酬委員会2回全てに出席し、客観的・中立的立場で当社の役員候補者の選定や役員報酬等の決定過程における監督機能を担っていただいております。その他、事業戦略会議や全社会議等の重要な会議へ出席するなど、当社のコンプライアンス体制並びに内部監査について、適宜必要な助言を行っております。 |
| 監査役 松本 高一  | 当事業年度に開催された取締役会20回の全てに出席し、また監査役会14回の全てに出席いたしました。上場企業の監査役としての経験を踏まえた知見と経験を有しており、取締役会において、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための発言を行っております。                                                                                                                                                   |
| 監査役 大山 陽希  | 2025年5月15日就任以降、当事業年度に開催された取締役会19回の全てに出席し、また監査役会13回の全てに出席いたしました。公認会計士としての専門的知見から、取締役会において、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための発言を行っております。                                                                                                                                                  |

(注) 書面決議による取締役会の回数は除いております。

# 貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位：千円)

| 科 目       | 金 額       | 科 目           | 金 額       |
|-----------|-----------|---------------|-----------|
| (資産の部)    |           | (負債の部)        |           |
| 流動資産      | 2,947,866 | 流動負債          | 791,775   |
| 現金及び預金    | 2,066,189 | 買掛金           | 59,561    |
| 売掛金       | 835,958   | 1年内返済予定の長期借入金 | 61,147    |
| 契約資産      | 3,240     | 未払金           | 168,006   |
| 貯蔵品       | 5,231     | 未払費用          | 150,757   |
| 前払費用      | 38,834    | 未払法人税等        | 118,780   |
| 未収入金      | 1,927     | 未払消費税等        | 65,077    |
| その他の金     | 959       | 未払引当金         | 37,693    |
| 貸倒引当金     | △4,474    | 賞与引当金         | 117,542   |
| 固定資産      | 354,727   | リース負債         | 592       |
| 有形固定資産    | 73,948    | その他の負債        | 12,617    |
| 建物        | 50,639    | 固定負債          | 89,109    |
| 工具、器具及び備品 | 22,790    | 長期借入金         | 43,211    |
| リース資産     | 518       | 資産除去債         | 45,898    |
| 無形固定資産    | 86,678    | 負債合計          | 880,885   |
| ソフトウェア    | 85,557    | (純資産の部)       |           |
| ソフトウェア仮勘定 | 1,120     | 株主資本          | 2,421,584 |
| 投資その他の資産  | 194,100   | 資本            | 801,030   |
| 敷金及び保証金   | 125,807   | 資本剰余金         | 888,530   |
| 繰延税金資産    | 68,171    | 資本準備金         | 839,780   |
| その他の      | 121       | その他資本剰余金      | 48,750    |
|           |           | 利益剰余金         | 732,023   |
|           |           | その他利益剰余金      | 732,023   |
|           |           | 繰越利益剰余金       | 732,023   |
|           |           | 新株予約権         | 123       |
|           |           | 純資産合計         | 2,421,708 |
| 資産合計      | 3,302,593 | 負債純資産合計       | 3,302,593 |

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 損益計算書

(2025年4月1日から  
2026年3月31日まで)

(単位：千円)

| 科 目          | 金 額       |
|--------------|-----------|
| 売上高          | 3,842,867 |
| 売上原価         | 696,054   |
| 売上総利益        | 3,146,813 |
| 販売費及び一般管理費   | 2,681,112 |
| 営業利益         | 465,700   |
| 営業外収益        |           |
| 受取利息         | 1,731     |
| 受取保険金        | 1,051     |
| 業務受託料        | 1,750     |
| 違約金収入        | 390       |
| その他          | 176       |
| 合計           | 5,099     |
| 営業外費用        |           |
| 支払利息         | 1,934     |
| 上場関連費用       | 20,713    |
| 株式交付費        | 12,397    |
| その他          | 477       |
| 合計           | 35,522    |
| 経常利益         | 435,277   |
| 税引前当期純利益     | 435,277   |
| 法人税、住民税及び事業税 | 133,276   |
| 法人税等調整額      | △5,098    |
| 当期純利益        | 307,100   |

(注) 金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 独立監査人の監査報告書

2026年5月15日

株式会社ギミック  
取締役会 御中

### 有限責任監査法人トーマツ

東京事務所

指定有限責任社員 公認会計士 早 稲 田 宏  
業 務 執 行 社 員  
指定有限責任社員 公認会計士 川 村 拓 哉  
業 務 執 行 社 員

#### 監査意見

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社ギミックの2025年4月1日から2026年3月31日までの第23期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書（以下「計算書類等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類等が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類等に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定（社会的影響度の高い事業体の財務諸表監査に適用される規定を含む。）に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書である。経営者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監査役及び監査役会の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の計算書類等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

#### 計算書類等に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類等を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類等を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき計算書類等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

#### 計算書類等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として計算書類等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類等の注記事項が適切でない場合は、計算書類等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 計算書類等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類等の表示、構成及び内容、並びに計算書類等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別し

た内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去するための対応策を講じている場合又は阻害要因を許容可能な水準にまで軽減するためのセーフガードを適用している場合はその内容について報告を行う。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

## 監査役会の監査報告

### 監 査 報 告 書

当監査役会は、2025年4月1日から2026年3月31日までの第23期事業年度における取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の上、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

#### 1 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

- (1) 監査役会は、監査の方針、職務の分担等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
- (2) 各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、職務の分担等に従い、取締役、内部監査部門その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施いたしました。
  - ①取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社及び主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。
  - ②事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社の業務の適性を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
  - ③会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人有限責任監査法人トーマツの監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2026年5月21日

|          |      |
|----------|------|
| 株式会社ギミック | 監査役会 |
| 常勤監査役 川瀬 | 昭男 ㊟ |
| 社外監査役 松本 | 高一 ㊟ |
| 社外監査役 大山 | 陽希 ㊟ |

以上

## 株主総会参考書類

### 第1号議案 取締役5名選任の件

取締役全員（5名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては、新たに取締役5名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者<br>番号 | ふ り が な<br>氏 名<br>(生年月日)                                                                                                                                           | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重 要 な 兼 職 の 状 況)                                                            | 所 有 す る<br>当社の株式数   |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| 1         | よこ し ま た い すけ<br>横 嶋 大 輔<br>(1965年8月24日)                                                                                                                           | 1989年 4月 株式会社リクルートフロム・エー（現株式会社リクルート）入社<br>2003年12月 当社設立 代表取締役社長 兼 社長執行役員 CEO（現任）                | 2,431,800株<br>(注) 2 |
|           | <p>【取締役候補者とした理由】</p> <p>横嶋大輔氏は、当社創業以来、代表取締役として当社の経営を指揮し、「ドクターズ・ファイル」事業のビジネスモデルを確立させてきました。マーケットへの深い洞察力和強いリーダーシップにより当社の成長を牽引しています。当社の更なる発展のために、引き続き選任をお願いするものです。</p> |                                                                                                 |                     |
| 2         | まき あや こ<br>牧 綾 子<br>(1974年10月9日)                                                                                                                                   | 1998年 4月 株式会社リクルートフロム・エー（現株式会社リクルート）入社<br>2010年 6月 当社入社<br>2020年 6月 当社取締役 兼 専務執行役員 COO（現任）      | 10,000株             |
|           | <p>【取締役候補者とした理由】</p> <p>牧綾子氏は、2020年6月より取締役に就任し、当社の業務執行全般を統括し、競争力の強化ならびに着実な成長を牽引しています。当社の更なる発展のために、引き続き選任をお願いするものです。</p>                                            |                                                                                                 |                     |
| 3         | まつ なが え りん<br>松 永 恵 倫<br>(1975年7月16日)                                                                                                                              | 1998年 4月 株式会社リクルートフロム・エー（現株式会社リクルート）入社<br>2007年 2月 当社入社<br>2020年 6月 当社取締役 兼 専務執行役員 CRO,CHRO（現任） | 10,000株             |
|           | <p>【取締役候補者とした理由】</p> <p>松永恵倫氏は、2020年6月より取締役に就任し、当社のコーポレートガバナンス体制の構築を推進し、当社の持続的な企業価値向上に貢献しています。当社の更なる発展のために、引き続き選任をお願いするものです。</p>                                   |                                                                                                 |                     |

| 候補者<br>番号                                                                                                                                                                                                                                                                   | ふ り が な<br>氏 名<br>(生年月日)             | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重 要 な 兼 職 の 状 況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 所 有 す る<br>当社の株式数 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 4                                                                                                                                                                                                                                                                           | さ がわ けい いち<br>佐 川 恵 一<br>(1966年3月7日) | 1988年 4月 株式会社リクルート（現 株式会社リクルートホールディングス）入社<br>2006年 4月 同社 執行役員 事業統括室担当<br>2011年 6月 同社 取締役 兼 執行役員<br>2013年 4月 同社 取締役 兼 常務執行役員 管理本部担当<br>2016年 4月 同社 取締役 兼 専務執行役員 ファイナンス本部担当<br>2017年 4月 同社 取締役 兼 専務執行役員 ファイナンス本部、管理本部担当<br>2017年 5月 同社 取締役 兼 専務執行役員 ファイナンス本部（CFO）、管理本部（CRO）担当<br>2019年 4月 同社 取締役 兼 専務執行役員 ファイナンス本部（CFO）担当<br>2022年 1月 当社社外取締役（現任）<br>2022年 3月 株式会社電通グループ 社外取締役（監査等委員）<br>2023年 3月 株式会社電通グループ 社外取締役（現任）<br><br>(重要な兼職の状況)<br>株式会社電通グループ 社外取締役・指名委員長・監査委員 | -                 |
| <p><b>【社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要】</b></p> <p>佐川恵一氏は、取締役として長年経営に携わり、企業経営者としての専門知識と豊富な経験を有しております。2022年1月からは当社の社外取締役として、経営ガバナンスの向上及び競争力の強化に資する的確な助言・提案を行っております。当社の更なる発展のために、引き続き社外取締役として選任をお願いするものです。また、同氏が選任された場合は、指名報酬委員として当社の役員候補者の選定や役員報酬等の決定に対し、客観的・中立的立場で関与いただく予定です。</p> |                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                   |

| 候補者<br>番号                                                                                                                                                                                                                                            | ふ り が な<br>氏 名<br>(生年月日)                | 略歴、当社における地位及び担当<br>(重 要 な 兼 職 の 状 況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 所 有 す る<br>当社の株式数 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 5                                                                                                                                                                                                                                                    | し み づ ま き こ<br>清 水 真 紀 子<br>(1975年9月8日) | 2000年 4月 最高裁判所司法研修所入所<br>2001年10月 第一東京弁護士会登録 TMI 総合法律事務所入所<br>2007年 5月 南カリフォルニア大学ロースクール卒業<br>2007年11月 モルガン・ルイス&バッキアスLLP 出向<br>2008年 8月 TMI 総合法律事務所入所<br>2013年 1月 TMI 総合法律事務所パートナー<br>2014年 7月 兵庫県弁護士会登録 弁護士法人TMI パートナーズ代表<br>2019年 2月 一般財団法人シュゼット財団 評議員 (現任)<br>2024年 4月 株式会社明倫社 監査役 (現任)<br>2025年 3月 当社社外取締役 (現任)<br><br>(重要な兼職の状況)<br>一般財団法人シュゼット財団 評議員<br>株式会社明倫社 監査役 | -                 |
| <p><b>【社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要】</b></p> <p>清水真紀子氏は、弁護士として特にコーポレートガバナンス、コンプライアンス、M&amp;A、アライアンスなどの領域において高い専門性を有しており、当社の事業拡大における経営の重要事項の意思決定や業務執行の監督の役割を果たすことを期待し候補者いたしました。また、同氏が選任された場合は、指名報酬委員として当社の役員候補者の選定や役員報酬等の決定に対し、客観的・中立的立場で関与いただく予定です。</p> |                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |                   |

- (注) 1. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
2. 横嶋大輔氏の所有株式数は、同氏の資産管理会社である株式会社Y-Bloodが所有する株式数を含んでおります。
3. 佐川恵一氏及び清水真紀子氏は、社外取締役候補者であります。
4. 佐川恵一氏は、現在、当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本総会終了の時をもって4年6か月となります。
5. 清水真紀子氏は、現在、当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本総会終了の時をもって1年4か月となります。
6. 当社は、佐川恵一氏及び清水真紀子氏の間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としており、両氏の再任が承認された場合は、両氏との当該契約を継続する予定であります。

7. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、当社取締役を含む被保険者の、被保険者が負担することとなる法律上の損害賠償金・争訟費用を当該保険契約によって填補することとしております（ただし、法令違反や犯罪行為の場合を除く）。各候補者が取締役を選任され就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。
8. 当社は、佐川恵一氏及び清水真紀子氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。両氏が再任された場合は、当社は引き続き両氏を独立役員とする予定であります。

## 第2号議案 監査役2名選任の件

監査役川瀬昭男氏及び松本高一氏は、本総会終結の時をもって監査役を辞任する予定です。つきましては、新たに監査役2名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者<br>番号                                                                                                                     | ふりがな<br>氏名<br>(生年月日)                   | 略歴、当社における地位<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                          | 所有する<br>当社の株式数 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 1                                                                                                                             | ※<br>おお た すみ え<br>太田純江<br>(1973年9月20日) | 2004年 2月 新日本監査法人（現 EY新日本有限責任監査法人）入社<br>2007年 7月 新日本監査法人（現 EY新日本有限責任監査法人）退職<br>2008年10月 新日本監査法人（現 EY新日本有限責任監査法人）入社<br>2021年10月 EY Japan株式会社転籍、EY新日本有限責任監査法人へ出向<br>2022年 9月 株式会社ネットプロテクションズ入社<br>（2026年6月退職予定）<br>2026年 5月 SHITAN会計事務所 開所 代表（現任）<br><br>（重要な兼職の状況）<br>SHITAN会計事務所 代表 | —              |
| <p><b>【社外監査役候補者とした理由】</b><br/>公認会計士としての企業会計及び税務に関する専門的知見を有しているため、この幅広い知識と経験を監査業務に活かしていただけるものと判断し、社外監査役として選任をお願いするものであります。</p> |                                        |                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                |

| 候補者<br>番号                                                                                                                                    | ふ り が な<br>氏 名<br>(生年月日)                    | 略歴、当社における地位<br>(重要な兼職の状況)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 所有する<br>当社の株式数 |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 2                                                                                                                                            | ※<br>い ま い とも かず<br>今 井 智 一<br>(1977年12月8日) | 2010年12月 弁護士登録（東京弁護士会）<br>栗林総合法律事務所入所<br>2013年 2月 株式会社ウィルシャーコーポレーション<br>取締役（現任）<br>2016年 2月 株式会社エル・エム・ジー（現 株式会社<br>ラバブルマーケティンググループ） 社外<br>監査役（現任）<br>2017年 7月 株式会社フィネスコンサルティング設立<br>代表取締役（現任）<br>2018年 3月 今井関口法律事務所（現 法律事務所 碧）<br>開所 代表弁護士（現任）<br>2021年 6月 株式会社働楽ホールディングス 社外監査<br>役（現任）<br>2024年 3月 株式会社Kaizen Platform 社外監査役<br>（現任）<br><br>（重要な兼職の状況）<br>株式会社ウィルシャーコーポレーション 取締役<br>株式会社ラバブルマーケティンググループ 社外監査役<br>株式会社フィネスコンサルティング 代表取締役<br>法律事務所 碧 代表弁護士<br>株式会社働楽ホールディングス 社外監査役<br>株式会社Kaizen Platform 社外監査役 | —              |
| <p><b>【社外監査役候補者とした理由】</b></p> <p>弁護士としての資格を保有しており、会社法務全般の分野に関する豊富な知識と経験を有しているため、この幅広い知識と経験を監査業務に活かしていただけるものと判断し、社外監査役として選任をお願いするものであります。</p> |                                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                |

- (注) 1. ※印は、新任の監査役候補者であります。
2. 各候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
3. 太田純江氏及び今井智一氏は、社外監査役候補者であります。
4. 当社は、監査役との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としており、太田純江氏及び今井智一氏の選任が承認された場合は、各氏との間で同様の責任限定契約を締結する予定であります。
5. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、当社監査役を含む被保険者の、被保険者が負担することとなる法律上の損害賠償金・争訟費用

を当該保険契約によって填補することとしております（ただし、法令違反や犯罪行為の場合を除く）。太田純江氏及び今井智一氏の選任が承認された場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。

6. また、太田純江氏及び今井智一氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしており、独立役員として同取引所に届け出る予定であります。

### 第3号議案 補欠監査役1名選任の件

法令に定める監査役の員数を欠くことになる場合に備え、補欠監査役1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

補欠の監査役候補者は、次のとおりであります。

| ふりがな<br>氏名<br>(生年月日)                                                                                                        | 略歴<br>(重要な兼職の状況)                                                                                       | 所有する<br>当社の株式数 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| みやがわまい<br>宮川舞<br>(1975年7月17日)                                                                                               | 2001年10月 弁護士登録(東京弁護士会)<br>九段総合法律事務所 入所<br>2008年4月 銀座数寄屋通り法律事務所 入社(現任)<br>(重要な兼職の状況)<br>銀座数寄屋通り法律事務所 職員 | —              |
| <b>【選任理由】</b><br>弁護士としての資格を保有しており、会社法務全般の分野に関する豊富な知識と経験を有しているため、この幅広い知識と経験を監査業務に活かしていただけるものと判断し、補欠の社外監査役として選任をお願いするものであります。 |                                                                                                        |                |

(注) 1. 候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。

2. 宮川舞氏は、補欠の社外監査役候補者であります。

3. 当社は、監査役との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項に定める最低責任限度額としており、宮川舞氏が監査役に就任した場合は、同氏との間で同様の責任限定契約を締結する予定であります。

4. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、当社監査役を含む被保険者の、被保険者が負担することとなる法律上の損害賠償金・争訟費用を当該保険契約によって填補することとしております(ただし、法令違反や犯罪行為の場合を除く)。宮川舞氏が監査役に就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。

(ご参考) 取締役及び監査役のスキルマトリクス

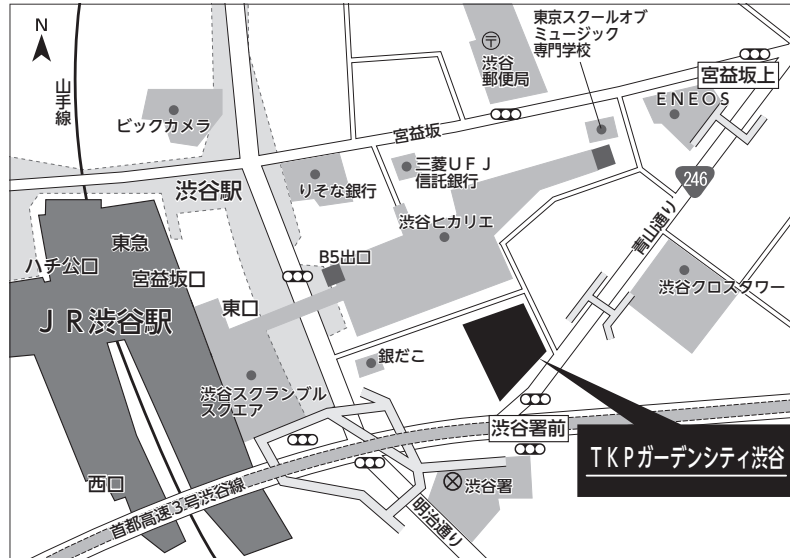
本株主総会参考書類記載の各候補者を原案どおりご選任いただいた場合の本総会終結後の各取締役及び各監査役のスキルマトリクスは以下のとおりであります。

| 氏名     | 地位<br>(予定)  | 属性   | 候補者が有する専門性・経験 |      |    |                |           |                            |             |
|--------|-------------|------|---------------|------|----|----------------|-----------|----------------------------|-------------|
|        |             |      | 企業経営          | 業界知識 | IT | マーケティング・<br>営業 | 財務・<br>会計 | 法務・リ<br>スクコン<br>プライア<br>ンス | 人材・<br>組織開発 |
| 横嶋 大輔  | 代表取締役       | —    | ●             | ●    | ●  | ●              |           |                            | ●           |
| 牧 綾子   | 取締役         | —    | ●             | ●    | ●  | ●              |           |                            | ●           |
| 松永 恵倫  | 取締役         | —    | ●             | ●    |    |                | ●         | ●                          | ●           |
| 佐川 恵一  | 社外取締役       | 【社外】 | ●             |      |    |                | ●         | ●                          | ●           |
|        |             | 【独立】 |               |      |    |                |           |                            |             |
| 清水 真紀子 | 社外取締役       | 【社外】 |               |      |    |                |           | ●                          |             |
|        |             | 【独立】 |               |      |    |                |           |                            |             |
| 太田 純江  | 常勤社外監<br>査役 | 【社外】 |               |      |    |                | ●         | ●                          |             |
|        |             | 【独立】 |               |      |    |                |           |                            |             |
| 大山 陽希  | 社外監査役       | 【社外】 |               |      |    |                | ●         | ●                          |             |
|        |             | 【独立】 |               |      |    |                |           |                            |             |
| 今井 智一  | 社外監査役       | 【社外】 |               |      |    |                |           | ●                          |             |
|        |             | 【独立】 |               |      |    |                |           |                            |             |

以上

# 株主総会会場ご案内図

会 場：東京都渋谷区渋谷二丁目22番3号 渋谷東口ビル  
TKPガーデンシティ渋谷 5階 ホール5A



## [交通のご案内]

JR山手線・埼京線・湘南新宿ライン 渋谷駅東口から 徒歩5分  
東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線 渋谷駅B5出口から 徒歩5分